

祝 工事再開

1. 工事再開について

約2年間も中断していた泡瀬地区埋立事業が再開されることとなりました。今年の9月末には再開される見通しであり、東部海浜開発計画の早期実現に向け一歩前進であります。

埋立工事を再開するには、沖縄市による土地利用計画の見直しに伴う、埋立免許の変更が必要でありましたが、去る7月19日、埋立事業者である沖縄総合事務局や沖縄県においてその変更手続きが完了いたしました。

今後は、工事の発注や、工事に伴う周辺環境への影響を監視する計画を定める必要があり、一定期間を要するようです。

沖縄総合事務局や沖縄県においては、是非、市内業者を活用しながら早期に工事着手していただき、本協議会としても、市の発展に向け今後とも推進活動を行っていきたいと考えております。



2. 要請活動について

去る7月28日及び8月4日、沖縄県知事や沖縄総合事務局長に対して、早期の土地造成について要請を行いました。要請には東部海浜開発計画を推進する4団体から約20名の参加がありました。

対応していただいた与世田副知事からは「中部地区の起爆剤となる事業であり、9月末までに工事着工したい」、また竹澤沖縄総合事務局長（当時）からは「中部圏域の発展のため必要な事業であり、これまで通り推進していく。」と大変心強いお言葉を頂きました。

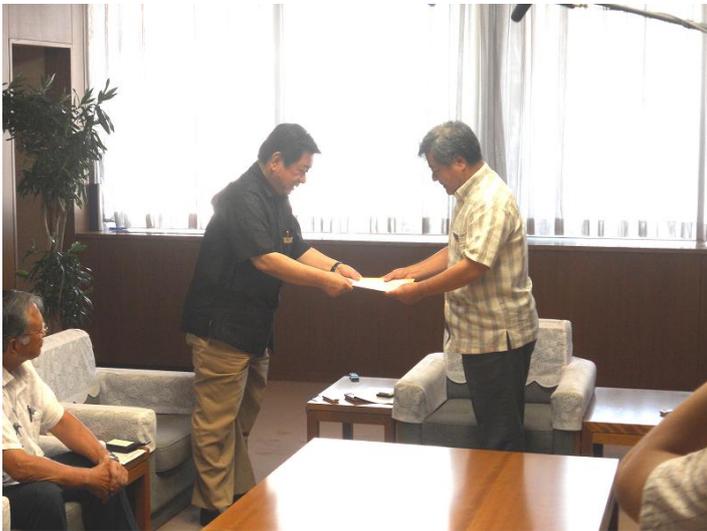
今後とも、早期に東部海浜開発計画が実現できるよう要請活動等を行っていきたいと考えておりますので、皆様のさらなるご支援とご協力をお願いいたします。

次回はさらに多くの皆様に要請に行きましょう。

要請へ参加した団体

- 沖縄市東部海浜開発推進協議会
会長 新垣 直彦
- 沖縄市東部海浜開発事業推進議員連盟
会長 普久原 朝健
- 美ら島を創る市民の会
会長 西田 健次郎
- 沖縄市東部地域の発展を考える会
会長 伊佐 真一郎

沖縄県知事への要請 平成23年7月28日（木）



沖縄総合事務局長への要請 平成23年8月4日（木）

